

福岡県医発第 202号 (地)

平成16年4月23日



各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師

会 長 竹 嶋 康



平成16年度「市民健康づくり講演会」の開催について (ご案内)

春暖の候 貴職益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、北九州市医師会主催で市民への健康教育事業の一環として標記講演会が開催されます。

今回は、“健康に老いる”をテーマに、落語家の立川談志 師匠、小倉蒲生病院理事長で精神科医の西島英利 先生による対談方式の講演会となっております。

つきましては、PRチラシが北九州市医師会より届きましたので、貴会並びに関係機関にご掲示いただき、多数ご参加いただきますようご案内申し上げます。

記

「市民健康づくり講演会」

日 時：平成16年5月14日 (金) 開場 午後1時、開演 午後2時

会 場：北九州芸術劇場大ホール (リバーウォーク北九州内)

出演者：落語家 立川談志 師匠

精神科医 西島英利 先生

小郡三井医師会より

担当理事 廣瀬真恵



立川談志

来たる!!

市民健康づくり講演会

テーマ: 健康に老いる ー痴呆を考えるー

日時: 平成16年5月14日(金)

(開場) 午後7時

(開演) 午後2時

会場: 北九州芸術劇場 大ホール
(リバーウォーク北九州内)

出演者: 落語家

立川談志

精神科医

西島英利



たてかわ・だんし 落語家 1936年東京生まれ。16歳で柳家小さんに入門。22歳で真打になり、五代目立川談志を襲名する。71年には参議院議員に当選。83年真打制度を巡って落語協会と対立し、落語協会を脱退。立川流落語会を創設、家元となる。著書に「現代落語論」「あなたも落語家になれる」「談志人生全集」(全三巻)など

にしじま・ひでとし 精神科医、日本医師会常任理事、小倉蒲生病院理事長。
1977年日本医科大学医学部卒業、84年医療法人小倉蒲生病院小倉南看護専門学校理事長、94年北九州市医師会理事、98年日本医師会常任理事。厚生労働省の「精神障害者の雇用の促進等に関する研究会」「精神障害者の地域生活支援の在り方に関する検討会」などや(社)全国訪問看護事業協会の「地域の痴呆性高齢者を理解するための啓発事業」の委員を務める。

今回は健康と痴呆をテーマに立川談志師匠と師匠の友人である小倉蒲生病院の理事長・精神科医の西島英利氏との対談です。

人一倍、健康には気を配り、主治医からは「また来たの」と言われるほど、健康診断にはよく行くという談志師匠。痴呆について、皆さんと一緒に考えてみませんか?

問い合わせ先 北九州市医師会事務局 (093)513-3811

入場無料

